

令和元年度
教育に関する事務の管理及び執行状況の
点検・評価に関する報告書
(平成30年度事業対象)



令和2年2月
都城市教育委員会

【目次】

○ 令和元年度教育に関する事務の点検評価実施要領	・ ・ ・ ・ ・ P 1
1 教育委員会の活動状況	
（1）教育委員会の会議における審議内容	・ ・ ・ ・ ・ P 7
（2）教育委員会の会議の運営等に対する自己点検、評価	・ ・ ・ ・ ・ P 14
（3）教育委員の活動実績	・ ・ ・ ・ ・ P 16
（4）教育委員の活動に対する自己点検、評価	・ ・ ・ ・ ・ P 26
2 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	・ ・ ・ ・ ・ P 28
3 自己点検、評価に対するまとめ、外部評価委員からの提言	・ ・ ・ P 44
※ 都城市教育委員会外部評価委員設置規程	・ ・ ・ ・ ・ P 47

令和元年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について

都城市教育委員会

1 自己点検・評価の考え方

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(以下「法」という。)第26条の規定に基づき、毎年、教育委員会の権限に属する事務の管理・執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとなっています。また、点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

都城市教育委員会では、平成30年度、本市教育の発展のために様々な事務事業に取り組んでまいりました。その効果について検証し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、結果を公表することは、今後の的確な政策立案と市民への説明責任を果たす上で大変重要であると考えます。

2 具体的な点検・評価の方法

項目	点検・評価方法
1 教育委員会の活動状況 (1)教育委員会の会議の運営等 (2)その他教育委員の活動	平成30年度の教育委員会の会議の運営等及びその他教育委員の活動状況実績に対する全体的な点検・評価を行います。
2 教育委員会が管理・執行を 教育長に委任する事務	第二次都城市総合計画の総合戦略計画期間(平成30年度から令和3年度まで)の主要事業計画において採択された事業で、かつ、平成30年度当初予算に計上された事務事業及び平成29年度予算で平成30年度に繰越された事務事業の実績に対する評価及び課題等の整理を行い、その達成度5段階で評価します。 評価5 達成度100% 評価4 達成度概ね80% 評価3 達成度概ね60% 評価2 達成度概ね40% 評価1 達成度20%未満

3 評価の方法

「都城市教育委員会外部評価委員設置規程」に基づき、外部評価委員2名を委嘱し、上記の自己点検・評価の結果について意見を求めます。このうち、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、担当課から成果指標の達成度等の聴取りを行います。

4 公表

外部評価委員による評価の後、「令和元年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書（平成 30 年度分）」としてまとめ、議会に報告するとともに、市のホームページで公表します。

都城市教育委員会

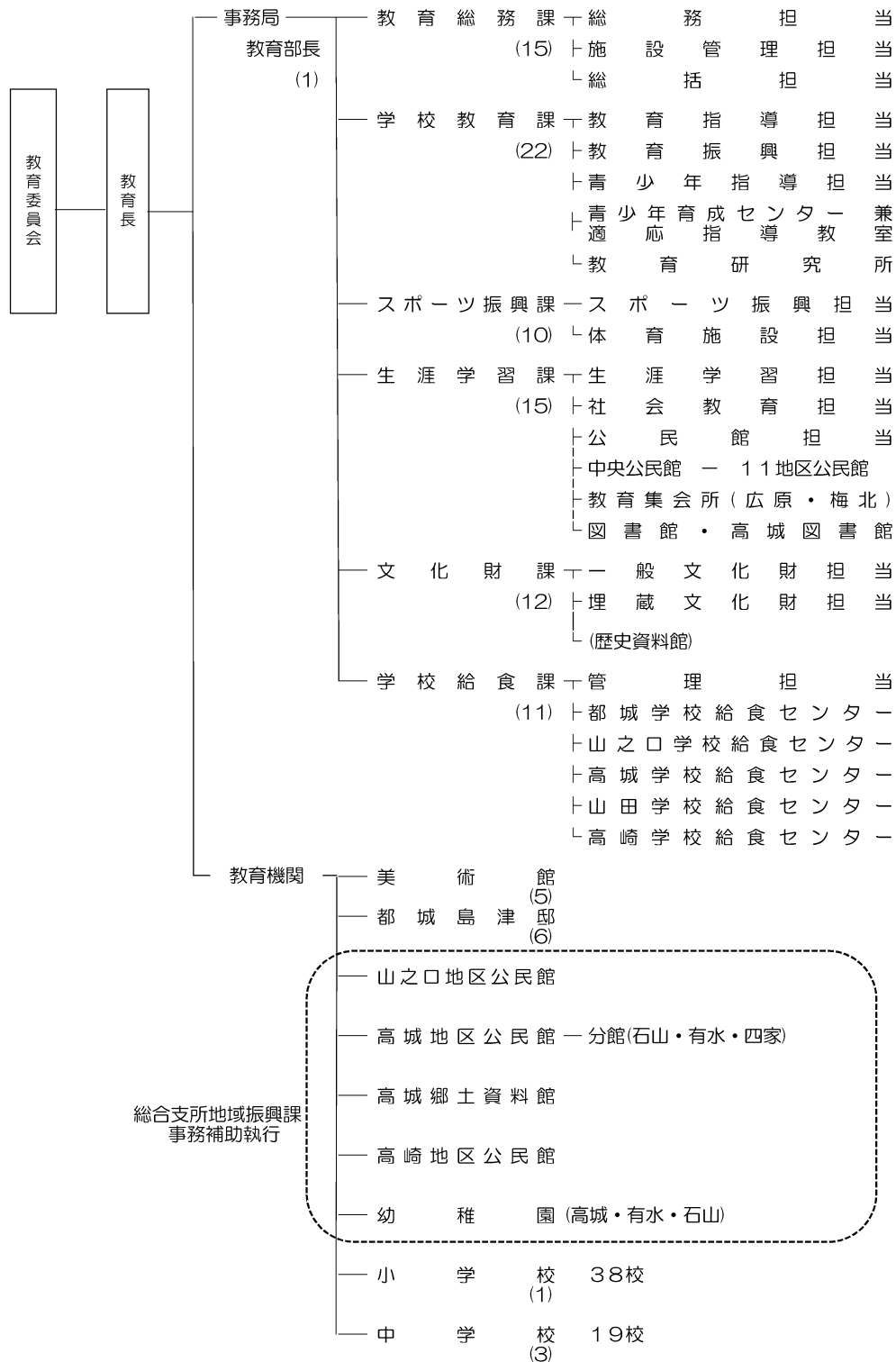
教育長	児 玉 晴 男
委 員（教育長職務代理者）	赤 松 國 吉
委 員	中 原 正 暢
委 員	濱 田 英 介
委 員	岡 村 夫 佐

外部評価委員

南九州大学人間発達学部教授	宮 内 孝
都城東高等学校教諭	久保田 賢一郎

5 都城市教育委員会組織図

(平成30年4月1日現在)
定数：101名(教育長を除く。)



注：括弧内の数字は職員定数を表す。

6 施策の体系

基本目標1 市民総ぐるみによる教育の推進

施策1 家庭・学校・地域や企業・市民団体等が一体となって取り組む教育の推進

- (1) 教育に関する市民意識の醸成
- (2) 市民の教育活動への参画の充実
- (3) 人権が尊重される社会をめざす教育の推進

施策2 家庭や地域の教育力の向上

- (1) 家庭の教育力向上に向けた取組の充実
- (2) 地域の教育力向上に向けた取組の充実
- (3) 放課後子ども教室の環境整備

施策3 地域とともにある学校づくりの推進

- (1) 学校からの情報提供等の工夫・充実
- (2) 学校運営協議会の取組の充実

基本目標2 次世代を担う子どもの学力向上と社会を生き抜く力の育成

施策1 確かな学力を育む教育の推進

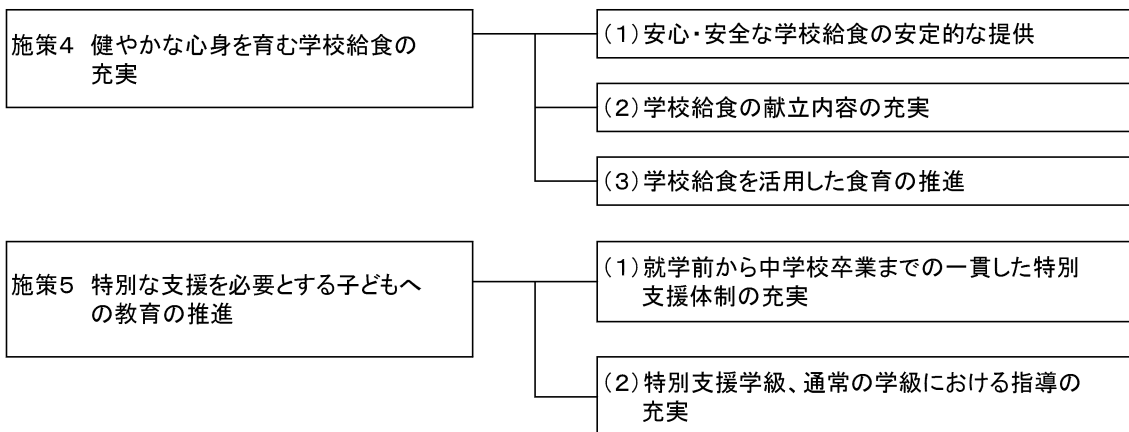
- (1) 保育所・幼稚園・認定こども園との連携推進
- (2) 学力調査等の実施・分析
- (3) 効果的な指導のための体制づくり
- (4) 学びのセーフティーネットの構築

施策2 豊かな心を育む教育の推進

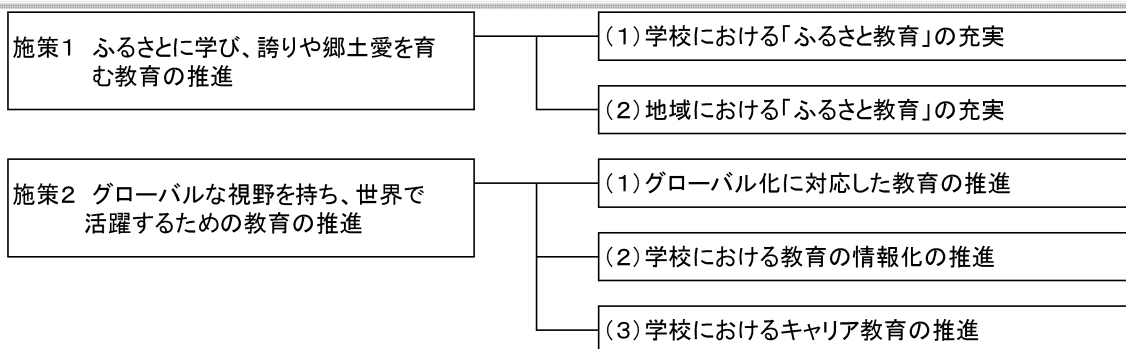
- (1) いじめ・不登校・非行の未然防止
- (2) 道徳教育の充実
- (3) 人権教育の充実
- (4) 体験活動の充実
- (5) 文化・芸術活動の充実

施策3 健やかな体を育む教育の推進

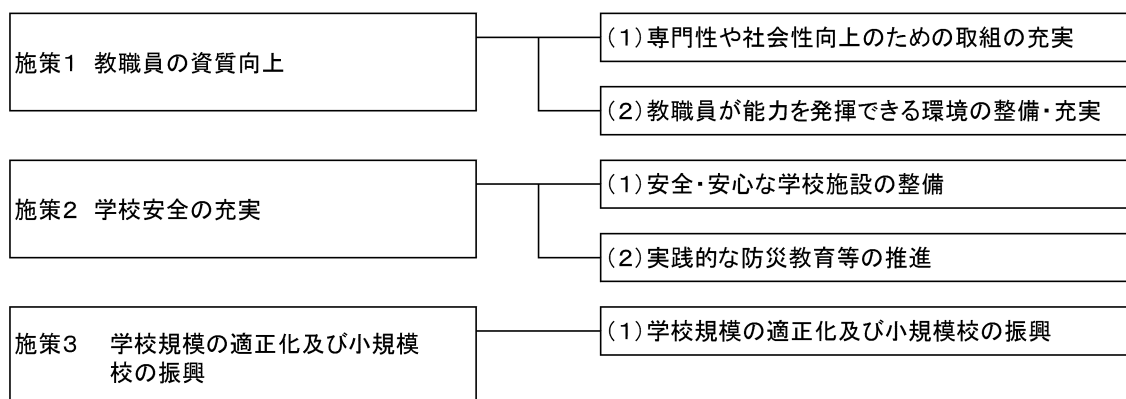
- (1) 体力向上に向けた取組の推進
- (2) 学校保健活動の充実
- (3) 食育の推進



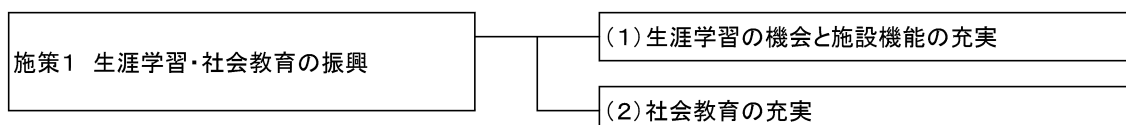
基本目標3 ふるさとを誇りに思い、世界にはばたく子どもを育む教育の推進

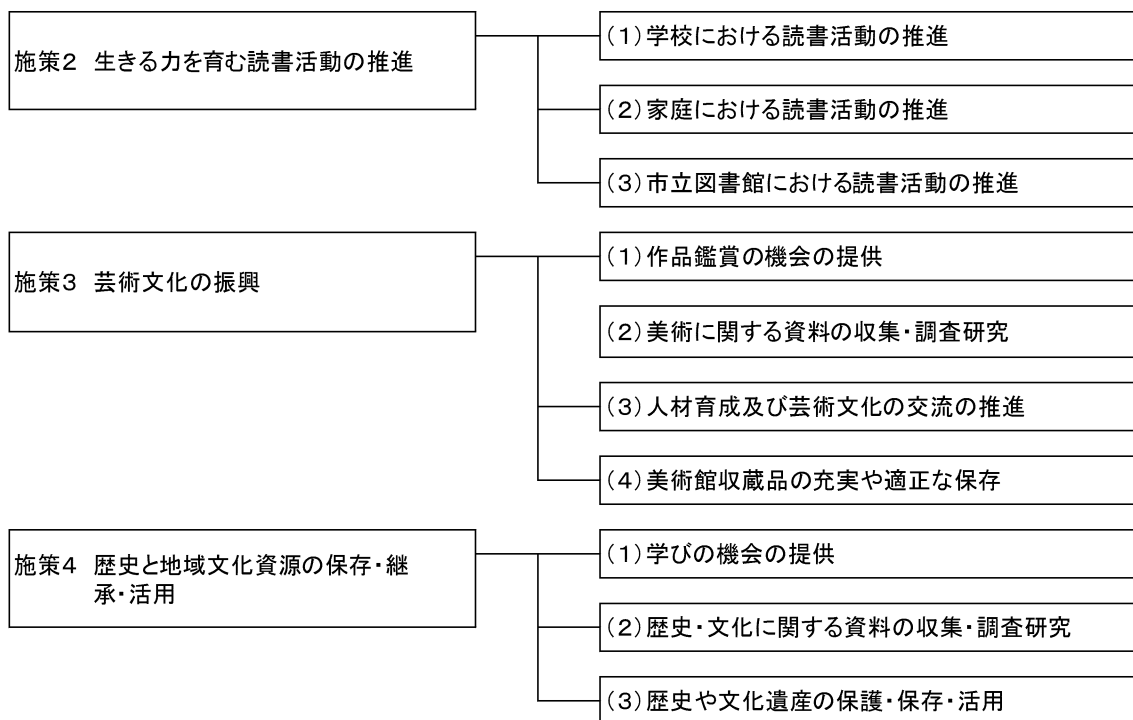


基本目標4 魅力ある教育環境の整備・充実

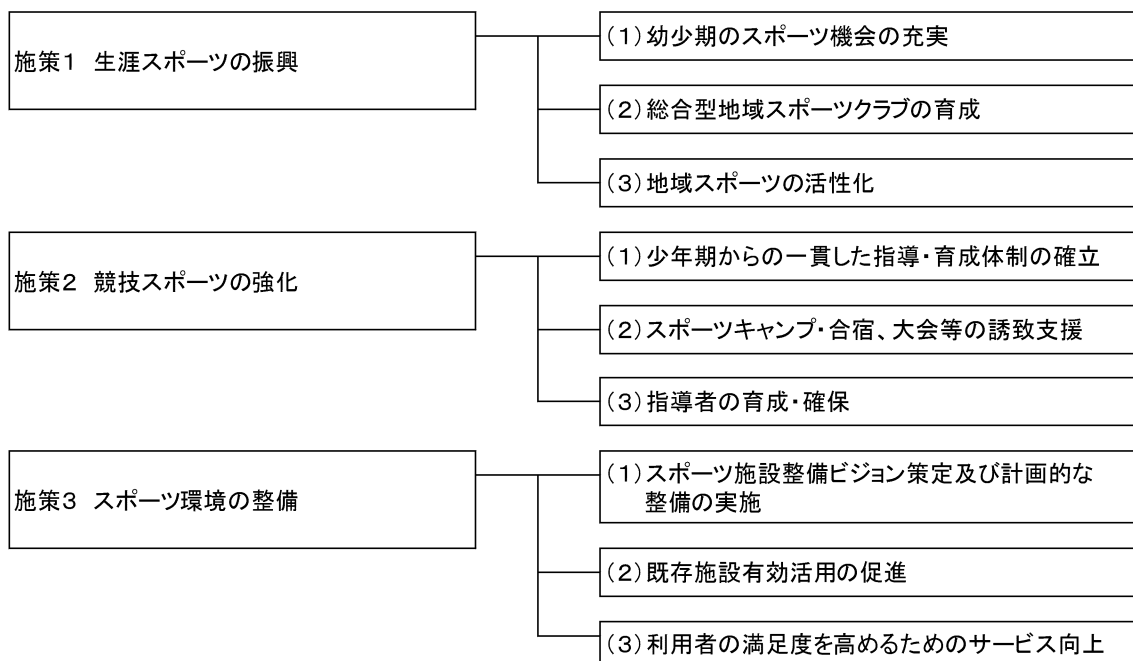


基本目標5 生涯を通じて学び、文化と歴史に親しむ社会づくりの推進





基本目標6 魅力あるスポーツの振興とスポーツに親しむ社会づくりの推進



1- (1) 教育委員会の会議における審議内容

教育委員会が管理・執行する事務に関しては、次表のとおり、教育委員会会議（定例会・臨時会）で審議しました。

点検項目	小項目	点検内容
(1) 教育に関する重要な事務の企画及び基本方針の決定に関すること	基本方針の策定	該当なし
(2) 教育委員会規則及び訓令の制定又は改廃に関すること。		<ul style="list-style-type: none"> ○平成 30 年 6 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・都城市学校運営協議会規則の一部を改正する規則（議案） ○平成 31 年 1 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・都城市教育委員会精励賞表彰要綱の一部を改正する告示（議案） ・都城市立学校職員旧姓使用取扱規程（議案） ○平成 31 年 3 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の組織及び事務分掌等に関する規則の一部を改正する規則（議案） ・教育委員会事務補助執行規程の一部を改正する訓令（議案） ・都城市立小中学校納入金会計事務取扱要綱の一部を改正する訓令（議案） ・都城市就学指導委員会規則の一部を改正する規則（議案） ・都城市立学校共同学校事務室設要綱（議案） ・都城市立学校共同学校事務室運営協議会設要綱（議案） ・都城市立学校管理運営規則（議案） ・都城市立小・中学校の児童生徒の出席停止の手續等に関する規則の一部を改正する規則（議案） ・都城市立図書館協議会運営要綱（議案）

<p>(3) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案に関すること。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○平成 30 年 6 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度 6 月補正予算（議案） ○平成 30 年 9 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度 9 月補正予算（議案） ・都城市公民館条例等の一部を改正する条例の制定（議案） ○平成 30 年 10 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度 9 月補正予算（報告） ○平成 30 年 11 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度 10 月補正予算専決（報告） ○平成 31 年 1 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度 12 月補正予算追加（報告） ○平成 31 年 3 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度 3 月補正予算（報告） ・平成 31 年度当初予算（報告）
<p>(4) 都城市立の小学校及び中学校（以下「学校」という。）その他の教育機関の設置及び廃止に関すること。</p>		<p>該当なし</p>
<p>(5) 教育財産の廃止に関すること。</p>		<p>該当なし</p>
<p>(6) 市町村立学校職員給与負担法第 1 条及び第 2 条に規定する職員の人事の内申に関すること。</p>	<p>教職員の異動に関する内申</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 31 年 3 月臨時会 <ul style="list-style-type: none"> ・県費負担教職員の人事異動に係る内申（議案）
<p>(7) 教育長、教育委員会事務局及び県費負担職員を除く教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。</p>	<p>非常勤特別職の選任</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 30 年 4 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・教育研究所所長の委嘱（報告） ・教育相談員の任命（報告） ・教育委員会顧問の任命（報告） ○平成 30 年 5 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱（報告） ・文化財保護審議会委員の委嘱（議案） ○平成 30 年 6 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員及び公民館運営審議会委

		<p>員の委嘱（議案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食センター運営審議会委員の委嘱（議案） <p>○平成30年7月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館協議会委員の委嘱（議案） <p>○平成30年8月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高城郷土資料館運営委員の委嘱（議案） <p>○平成30年10月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員の委嘱（報告）
<p>（8）前2号に定めるもののほか、人事の一般方針に関する事。</p>	<p>教育委員会事務局の人事異動</p>	<p>○平成30年4月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期人事異動（報告） <p>○平成30年5月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時・嘱託職員等の配置（報告）
<p>（9）教育委員会の所管に属する各種委員会委員の任免、委嘱及び解嘱に関する事。</p>	<p>各種委員の選任</p>	<p>○平成30年4月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校共同実施支援室長・副室長の指定（報告） ・放課後子ども教室コーディネーター、教育活動推進員及び教育活動サポーターの委嘱（報告） <p>○平成30年5月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫学力向上指定研究学校におけるコアティーチャーの選任（報告） ・就学指導委員会委員及び専門委員の委嘱（報告） <p>○平成30年6月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発推進協議会幹事の委嘱（議案） <p>○平成30年7月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会委員の委嘱（報告） ・教育研究所研究員の委嘱（報告） ・青少年健全育成市民会議幹事の委嘱（報告） ・少年補導委員の委嘱（報告） <p>○平成30年8月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱（報告）

		○平成 30 年 10 月定例会 ・放課後子ども教室教育活動推進員及び教育活動サポーターの委嘱
(10) 学校の通学区域の設定又は変更に関する事 こと。		該当なし
(11) 教科書の採択に 関すること。	教科用図書の採 択	○平成 30 年 7 月臨時会 ・平成 31 年度使用小中学校用教科用図書 の採択について（議案）
(12) 都城市文化財保護 条例による文化財の指定 及び解除に関する事 こと。		○平成 30 年 8 月定例会 ・指定文化財の指定の諮問（議案） ○平成 30 年 10 月定例会 ・指定文化財の指定（議案）
(13) 請願及び訴訟又は 審査請求に関する事 こと。		該当なし
(14) 行政手続法に基づ く審査基準及び処分基 準の制定又は改廃に 関すること。		該当なし
(15) 教育委員会表彰に 関すること。		該当なし
(16) 教育委員会と職員 団体の協定に関する事 こと。		該当なし
(17) 教育に関する公益 法人及び公益信託に 関する事務のうち許可 、許可及び承認に 関すること。		該当なし
(18) 公立義務教育諸学 校の学級編制及び教職 員定数の標準に 関する法律第 4 条及 び第 5 条に規定する 学級編制に 関すること。		該当なし
(19) 退職手当及び公務		該当なし

災害補償に関すること。		
(20) 展覧会、競技会、後援会等の主催、共催及び後援に関すること。		<p>○平成 30 年 4 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会名義後援・共催基準について（議案） <p>○平成 30 年 4 月定例会から平成 31 年 3 月定例会まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会名義後援・共催（報告）
(21) 都城市情報公開条例に基づく公文書の開示の請求に対する決定、通知及び意見聴取に関すること。	教育委員会が保有する公文書の公開請求	<p>○平成 30 年 5 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度情報公開・自己情報開示請求件数について（報告）
(22) 都城市個人情報保護条例に基づく個人情報の開示等の請求に対する決定、通知及び意見聴取に関すること。	教育委員会が保有する個人情報の開示請求	<p>○平成 30 年 5 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度情報公開・自己情報開示請求件数について（報告）
(23) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定による点検及び評価に関すること。		<p>○平成 30 年 7 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価の実施要項（議案） ・教育委員会外部評価委員の委嘱（議案） <p>○平成 31 年 1 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告（議案）
(24) 教育長が前各号の規定にかかわらず、委任された事務について重要かつ異例に属し、又は疑義があるとして教育委員会に付議した事項		<p>○平成 30 年 4 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新図書館の職員体制（報告） <p>○平成 30 年 12 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校閉庁推進期間」及び「学校閉庁日」の設定（議案） <p>○平成 31 年 1 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動の在り方に関する方針（議案） <p>○平成 31 年 2 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット PC 導入校の活用状況（報告）

<p>(25)平成 30 年度に教育委員会事務局で取り組んだ事業等で教育委員会に報告されたもののうち主な事業等</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○平成 30 年 4 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫学力向上指定研究事業 ・中学校教員学力向上指定研究事業 ・平成 30 年度教育委員会指定研究学校 ・子どもフェスティバル ○平成 30 年 5 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・都城島津伝承館企画展「都城地域の近代と後藤家（ごつどん）」 ・美術館特別展「平山郁夫展 よみがえるシルクロード」 ○平成 30 年 6 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・全国高校総体都城市実行委員会の設立 ・第 65 回美術展 ○平成 30 年 7 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・都城市・三股町いじめ防止対策専門家委員会 ・人権啓発標語募集 ・歴史資料館巡回企画展「館から城へ」 ・都城島津伝承館特別展「鉄砲伝来と薩摩筒」 ・高城郷土資料館「お城で七夕まつり」 ・小学生読書感想文コンクール募集 ○平成 30 年 8 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度社会教育行政計画及び公民館経営案 ・明治維新 150 年記念歴史講座 ・歴史資料館企画展「知られざる文化財」 ・高城郷土資料館企画展「お城で夕涼み」「お城で星座探し」 ○平成 30 年 9 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・南九州駅伝競走大会 ・小学校フッ化物洗口事業進捗状況 ○平成 30 年 10 月定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成・家庭教育講演会 ・歴史資料館企画展「西南戦争」 ・都城島津邸盆栽展・菊花展
---	--	--

		<p>○平成 30 年 11 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度都城市スポーツ賞 ・NHK 大河ドラマ「西郷どん」パネル全国巡回展 ・都城島津邸「島津 de 文化祭」「御入部記念史跡めぐり」 ・高城郷土資料館企画展「お城のかたりべ」 <p>○平成 30 年 12 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史資料館企画展「時代は巡るーちよつと昔の道具とお金ー」 ・都城島津邸「やきもの展」 ・高城郷土資料館企画展「お城で書き初め展」 <p>○平成 31 年 1 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「都城教育の日」推進イベント ・就学指導委員会答申 ・高齢者学級振興大会 ・キラリ☆生涯学習フェスティバル ・スポーツ少年団台湾スポーツ交流事業 <p>○平成 31 年 2 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校準公金取扱マニュアルの制定 ・小中一貫学力向上指定研究学校の指定 ・高城郷土資料館企画展「お城で雛まつり」 ・歴史資料館企画展「刀 to 鏡～inisienobi」 ・社会教育振興大会 ・小学生読書感想文コンクール ・都城島津邸「ひな人形展」 <p>○平成 31 年 3 月定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都城運動公園野球場スコアボード一体型バックスクリーン設置工事に係る公募型プロポーザル ・高城郷土資料館「お城の迷宮」
--	--	---

1- (2) 教育委員会の会議の運営等に対する教育委員の自己点検、評価

《会議の運営等について》

- ・ 定例会、臨時会ともに、教育委員として事務局担当者へ質問する時間も十分確保されており、十分な論議が尽くされています。また、教育委員相互の自由闊達な議論を深めることについて会議の運営が極めて温和で公平に進められることを有り難く思っています。教育委員同士、今後益々自己研鑽と意識の向上に努めて参ります。
- ・ 会議において各課からの的確に要点が説明され、無駄のない会議運営がなされています。特に、具体物を用いての説明や前年度からの改善点などの説明もあり、市民の目線に立って協議に参加することができました。自由に発言できる雰囲気の中で、それぞれの疑問や意見に対しても丁寧な補足説明をしていただきました。各報告や議案に対して十分な審議が尽くされたと思っております。
- ・ 質疑に対しての補足や修正が発生した際は、会議末または次回の会議等にて回答や資料を頂き迅速な対応に感謝しております。

《教育長報告について》

- ・ 別添報告書類にまとめて丁寧にご説明くださいますので有り難いです。毎月都城市内の学校現場で生じている様々な出来事及びその出来事に対する具体的な対応等についてお話しくくださいます。市内の各小中学校の教育的課題や解決すべき諸問題について、教育委員として理解が深まり感謝申し上げます。
- ・ 教育長報告では別紙にて報告書を作成頂き、タイミングを捉えた内容で適切に行われ、その上で詳細な説明を踏まえた報告があり、懇切丁寧な報告を頂いていると感じております。また、報告に対する各委員の質疑の時間も設けて頂き、意見交換も活発に行われていると感じております。
- ・ 定例委員会の最初に教育長から児童生徒の事故、不登校、いじめ等に関して報告があり、市内小中学校の現状と課題等が把握できました。

《会議資料について》

- ・ 会議資料の中に報告・議案に関連する条例等が添付されていたので、事前に読み解く上で根拠を明らかにしながら理解を深めることができました。丁寧な資料を準備していただきありがとうございました。
- ・ 教育委員会関係の予算について詳しく分かりやすく説明していただきましたので、教育委員会各課の皆様の日々の努力と素早い対応が伝わってまいりました。

日頃の業務に心から感謝申し上げますとともに、教育委員としてさらに研鑽を重ね、教育行政に対する識見を深めていこうと考えています。

- ・ 会議開始前数日前に確実にお送りくださり大変感謝しています。予め、会議の報告事項や議題となる事柄について把握することができること、また事前に目を通すことができますので事前理解が深まります。
- ・ 報告事項は、担当部署からの説明があり、質問や意見に真摯に対応されています。そのため、会議前に不明であった事項などは会議中に解消できました。
- ・ 会議資料が予め配布されますので、資料に目を通す時間もあり、自分なりに事前理解に努めながら臨むことができ、質問事項の整理等にも役立ちます。

1-(3) 教育委員の活動実績(教育長を含む。)

年月日	行事名	教育長	教育委員	担当課
(教育総務課)				
4月2日	教育長・岡村委員辞令交付式	○	○(岡村委員)	教育総務課
4月2日	教育委員会訓示式	○		教育総務課
4月4日	教育委員会対面式	○	○(全員)	教育総務課
4月4日	4月定例教育委員会	○	○(全員)	教育総務課
4月19日	宮崎県市町村教育長連絡協議会	○		教育総務課
5月7日	5月定例教育委員会	○	○(全員)	教育総務課
5月15日	宮崎県市町村教育委員会連合会第1回理事会	○		教育総務課
5月17日	全国都市教育長協議会定期総会(~5/18)	○		教育総務課
5月24日	環霧島会議教育長会議	○		教育総務課
5月31日	6月定例教育委員会	○	○(全員)	教育総務課
7月4日	7月定例教育委員会	○	○(全員)	教育総務課
7月16日	教育委員会連合会理事会	○		教育総務課
7月16日	教育委員会連合会情報交換会	○		教育総務課
7月18日	教育委員会連合会総会	○	○(岡村委員)	教育総務課
7月19日	総合教育会議	○	○(中原・濱田・岡村委員)	教育総務課
7月19日	7月臨時教育委員会	○	○(中原・濱田・岡村委員)	教育総務課
8月1日	8月定例教育委員会	○	○(全員)	教育総務課
8月29日	9月定例教育委員会	○	○(全員)	教育総務課
10月3日	10月定例教育委員会	○	○(全員)	教育総務課
10月11日	九州都市教育長協議会(~10/12)	○		教育総務課
10月22日	市町村教育委員と県教育委員との意見交換会		全委員	教育総務課
10月25日	市町村教育委員会連合会理事会	○		教育総務課
10月25日	市町村教育委員会連合会県教育委員会との意見交換	○		教育総務課
10月25日	市町村教育委員会連合会研究大会	○	○(赤松委員)	教育総務課

10月31日	11月定例教育委員会	○	全委員	教育総務課
11月7日	第2回宮崎県都市教育長協議会	○		教育総務課
11月7日	外部評価委員委嘱状交付	○		教育総務課
11月8日	第2回宮崎県都市教育長協議会	○		教育総務課
11月10日	宮崎県教育研究連合会創設50周年記念式典	○		教育総務課
11月21日	市町村教育委員会研究協議会第2ブロック(~11/22)	○		教育総務課
11月28日	12月定例教育委員会	○	全委員	教育総務課
1月8日	1月定例教育委員会	○	全委員	教育総務課
1月28日	教育委員視察研修(~1/29)	○	全委員	教育総務課
2月1日	2月定例教育委員会	○	全委員	教育総務課
2月13日	総合教育会議	○	全委員	教育総務課
2月18日	市町村教育長連絡協議会支部長会	○		教育総務課
2月21日	3月定例教育委員会	○	全委員	教育総務課
2月24日	都城教育の日記念イベント	○	全委員	教育総務課
2月25日	濱田委員辞令交付	○	○(濱田委員)	教育総務課
3月4日	3月臨時教育委員会	○	全委員	教育総務課
3月29日	教育委員会送別式	○		教育総務課

(学校教育課)

4月2日	市初任者辞令交付式	○	全委員	学校教育課
4月2日	市初任者研修	○		学校教育課
4月2日	青少年育成センター所長辞令交付式	○		学校教育課
4月3日	市着任式	○	全委員	学校教育課
4月6日	都城市特別攻撃隊戦没者慰霊祭	○		学校教育課
4月9日	市立中学校入学式	○	全委員	学校教育課
4月10日	市立小学校入学式	○	全委員	学校教育課
4月12日	第1回小・中学校校長会	○	全委員	学校教育課
4月17日	市学校運営協議会説明会	○		学校教育課
4月24日	小中一貫教育ブロック校校長・推進委員会	○		学校教育課
4月25日	市立小・中学校教頭会	○		学校教育課
4月26日	管内校長会	○		学校教育課
4月27日	1学期支援訪問A実施校校長会	○		学校教育課
5月8日	教育研究所開所式	○	全委員	学校教育課
5月11日	教育長学校訪問	○		学校教育課
5月14日	教育長学校訪問	○		学校教育課
5月15日	教育長学校訪問	○		学校教育課
5月23日	教育長学校訪問	○		学校教育課
5月23日	学校訪問		○(濱田委員)	学校教育課
5月27日	小学校運動会	○		学校教育課
5月30日	教育長学校訪問	○		学校教育課
5月31日	市少年補導委員連絡協議会総会	○		学校教育課
6月1日	教科書図書北諸県地区採択協議会	○		学校教育課
6月5日	教育長学校訪問	○		学校教育課
6月7日	教科書採択専門委員会	○		学校教育課

6月7日	支援訪問A		○(赤松委員)	学校教育課
6月11日	支援訪問A		○(赤松委員)	学校教育課
6月14日	支援訪問A		○(濱田委員)	学校教育課
6月19日	支援訪問A		○(岡村委員)	学校教育課
6月20日	支援訪問A		○(中原委員)	学校教育課
6月20日	支援訪問A		○(岡村委員)	学校教育課
6月21日	支援訪問A		○(赤松委員)	学校教育課
6月22日	小中学校コンプライアンスリーダー研修会	○		学校教育課
6月27日	学校運営協議会委員研修会	○		学校教育課
7月2日	支援訪問A		○(中原委員)	学校教育課
7月3日	校長会	○		学校教育課
7月4日	支援訪問A		○(濱田委員)	学校教育課
7月6日	小・中学校経営ビジョン説明会	○	○(赤松・中原・濱田委員)	学校教育課
7月10日	小・中学校経営ビジョン説明会	○	○(赤松・中原委員)	学校教育課
7月11日	支援訪問A	○		学校教育課
7月12日	小・中学校経営ビジョン説明会	○	○(赤松・中原・濱田委員)	学校教育課
7月17日	支援訪問A		○(中原委員)	学校教育課
7月24日	ICT研修	○		学校教育課
7月25日	小・中学校経営ビジョン説明会	○	全委員	学校教育課
7月27日	中学生海外派遣事業出発式	○		学校教育課
7月27日	都城市学校保健大会	○		学校教育課
7月27日	学校訪問校長会	○		学校教育課
8月2日	中学生海外派遣研修	○		学校教育課
8月6日	都城市戦没者・空襲犠牲者合同追悼式	○		学校教育課
8月20日	授業力向上セミナー	○		学校教育課
8月23日	中学生海外派遣事業報告会	○		学校教育課

8月28日	2学期学校訪問	○		学校教育課
9月8日	西岳小・中体育大会	○		学校教育課
9月9日	中学校体育大会	○		学校教育課
9月25日	海外受入事業対面式及び交流会	○		学校教育課
9月27日	支援訪問A		○(赤松委員)	学校教育課
9月30日	小学校運動会	○		学校教育課
10月2日	小学校運動会		○(濱田委員)	学校教育課
10月7日	小学校運動会	○		学校教育課
10月9日	教育長学校訪問	○		学校教育課
10月10日	支援訪問A		○(岡村委員)	学校教育課
10月12日	支援訪問A		○(中原委員)	学校教育課
10月15日	教育長学校訪問	○		学校教育課
10月16日	教育長学校訪問	○		学校教育課
10月17日	支援訪問A		○(赤松委員)	学校教育課
10月19日	教育長学校訪問	○		学校教育課
10月19日	支援訪問A		○(濱田委員)	学校教育課
10月24日	支援訪問A	○		学校教育課
10月29日	教育長学校訪問	○		学校教育課
	支援訪問A		○(岡村委員)	学校教育課
10月30日	教育長学校訪問	○		学校教育課
10月31日	支援訪問A		○(岡村委員)	学校教育課
11月1日	中学校音楽大会	○		学校教育課
11月7日	支援訪問A		○(赤松委員)	学校教育課
11月8日	支援訪問A		○(中原委員)	学校教育課
11月13日	小学校音楽大会	○		学校教育課
11月14日	支援訪問A		○(中原委員)	学校教育課

11月16日	九州国公立幼稚園こども園研究大会	○	○(濱田・岡村委員)	学校教育課
11月19日	支援訪問A		○(濱田委員)	学校教育課
11月20日	小・中・高生意見発表大会	○		学校教育課
11月22日	有水小研究公開	○	○(赤松・濱田・岡村委員)	学校教育課
11月26日	市校長会	○		学校教育課
11月29日	支援訪問A		○(濱田委員)	学校教育課
1月9日	学校経営ビジョンフィードバック	○	○(赤松・中原・濱田委員)	学校教育課
1月17日	学校経営ビジョンフィードバック	○	○(赤松・中原・濱田委員)	学校教育課
1月18日	学校経営ビジョンフィードバック	○	全委員	学校教育課
1月24日	精励賞選考会	○	○(赤松委員)	学校教育課
2月12日	ICT活用授業公開	○		学校教育課
2月15日	校長会	○		学校教育課
2月19日	教育研究論文表彰式	○	全委員	学校教育課
2月22日	教育研究所閉所式・精励賞表彰式	○	全委員	学校教育課
3月16日	中学校卒業式	○	全委員	学校教育課
3月20日	臨時校長会	○		学校教育課
3月25日	小学校卒業式	○	全委員	学校教育課
3月28日	退職校長等辞令交付式	○	全委員	学校教育課

(スポーツ振興課)

4月3日	スポーツ推進委員委嘱状交付式	○		スポーツ振興課
4月8日	第12回都城盆地剣道錬成大会	○		スポーツ振興課
4月16日	都城市スポーツ少年団総会	○		スポーツ振興課
4月16日	全国高校総体宮崎県実行委員会	○		スポーツ振興課
4月18日	都城市スポーツ推進委員協議会総会	○		スポーツ振興課
4月21日	宮日旗中学硬式野球西日本大会開会式	○		スポーツ振興課

4月24日	高校総体県実行委員会設立総会第1回総会	○		スポーツ振興課
4月25日	都城地区バレーボールリーグ大会開会式	○		スポーツ振興課
4月27日	都城市スポーツ少年団結団式	○		スポーツ振興課
5月21日	みやざき県民総合スポーツ祭都城市選手団決意式	○	○赤松、濱田、岡村委員	スポーツ振興課
5月28日	都城市体育協会懇談会	○		スポーツ振興課
5月30日	全国高等学校総合体育大会都城市実行委員会設立総会	○		スポーツ振興課
6月2日	みやざき県民総合スポーツ祭総合開会式	○	○赤松、濱田、岡村委員	スポーツ振興課
7月25日	台湾交流歓迎会	○		スポーツ振興課
	新竹県民荣誉表彰祝賀会	○		スポーツ振興課
8月26日	都城市壮年連協ソフトボール大会	○		スポーツ振興課
9月1日	早水サブアリーナ武道場竣工式	○		スポーツ振興課
9月2日	都城市少年剣友クラブ連合会第42回合同練成大会	○		スポーツ振興課
9月15日	霧島酒造ビーチバレー・ウェルカムパーティ	○		スポーツ振興課
9月23日	早水公園サブアリーナ完成記念イベント「高校招待試合」	○		スポーツ振興課
10月8日	南九州陸上競技選手権大会	○		スポーツ振興課
11月1日	南九州駅伝競走大会全体会議	○		スポーツ振興課
11月29日	都城市スポーツ賞表彰式・体育協会懇談会	○		スポーツ振興課
12月5日	平山和子文部科学大臣表彰受賞祝賀会	○		スポーツ振興課
12月6日	宮崎県市町村対抗駅伝	○	○赤松委員	スポーツ振興課
12月17日	平山和子氏市長表敬(文部科学大臣表彰)	○		スポーツ振興課
1月20日	成人記念ロードレース		○濱田、岡村委員	スポーツ振興課
1月23日	FC東京包括連携調停式&寄贈式	○		スポーツ振興課
2月2日	南九州駅伝開会式	○	○赤松、濱田、岡村委員	スポーツ振興課
2月3日	南九州駅伝閉会式	○	○赤松、濱田委員	スポーツ振興課
3月3日	全国高校総体カウントダウンボード除幕式・競技種目ポスター原画表彰式	○		スポーツ振興課
3月23日	都城弓祭り全国弓道大会開会式	○		スポーツ振興課

3月24日	さくらマラソン	○		スポーツ振興課
3月31日	全日本学童軟式野球都城予選開会式	○		スポーツ振興課

(生涯学習課)

4月12日	図書館内覧会	○	○赤松・中原委員	生涯学習課
4月16日	小さな親切運動 総会	○		生涯学習課
4月21日	市壮年連協総会	○		生涯学習課
5月10日	平成30年度家庭教育学級 第1回学級長会及び学級主事会	○		生涯学習課
5月12日	平成30年度都城市PTA連絡協議会総会	○		生涯学習課
5月21日	小さな親切運動例会	○		生涯学習課
6月9日	社教連総会	○		生涯学習課
7月3日	祝吉地区公民館内覧会	○		生涯学習課
7月5日	社会教育委員会議	○		生涯学習課
7月10日	都城市民大学	○		生涯学習課
7月13日	青少年健全育成協議会総会	○	○中原・濱田委員	生涯学習課
7月17日	「小さな親切運動」7月例会	○		生涯学習課
7月26日	市人権啓発推進協議会全体会	○		生涯学習課
8月26日	都城市壮年連協ソフトボール大会	○		生涯学習課
10月8日	祝吉地区公民館落成式	○		生涯学習課
10月15日	小さな親切運動10月例会	○		生涯学習課
11月16日	青少年育成・家庭教育講演会	○	○中原委員	生涯学習課
11月19日	小さな親切運動	○		生涯学習課
11月27日	PTA教育懇談会	○		生涯学習課
12月15日	市人権啓発推進大会	○	全委員	生涯学習課
1月4日	成人式	○	○赤松・濱田・中原委員	生涯学習課
1月5日	成人式	○	○岡村委員	生涯学習課

1月18日	社会教育功績者等選考会	○		生涯学習課
1月26日	PTA研究大会	○		生涯学習課
2月7日	社会教育委員会議	○		生涯学習課
2月9日	都城市壮年連協主催「市長・教育長と語る会」	○		生涯学習課
2月14日	第37回高齢者学級振興大会	○		生涯学習課
2月16日	都城市子ども会育成研究大会	○		生涯学習課
2月22日	自治公民館振興大会	○		生涯学習課
	自治公民館振興大会懇話会	○		生涯学習課
3月9日	平成30年度社会教育振興大会	○	○赤松・岡村・濱田 委員	生涯学習課

(文化財課)

7月9日	国登録有形文化財登録証伝達式	○		文化財課
8月28日	平成30年度第1回文化財保護審議会	○		文化財課

(学校給食課)

6月5日	学校給食運営審議会	○		学校給食課
7月13日	学校給食会総会	○		学校給食課
10月17日	ふるさと給食「ありがとんかつ」試食会	○		学校給食課

(美術館)

10月19日	平山郁夫展開会式	○	○ 中原・濱田委員	美術館
--------	----------	---	-----------	-----

(都城島津邸)

5月5日	島津DE端午	○		都城島津邸
8月26日	都城島津伝承館企画展講演会	○		都城島津邸
9月9日	明治維新150年記念歴史講座	○		都城島津邸
10月12日	都城島津伝承館特別展開会式典	○	○赤松・中原・濱田委員	都城島津邸
11月24日	明治維新150年記念歴史講座	○		都城島津邸
2月17日	都城島津伝承館審議会	○		都城島津邸

1- (4) 教育委員の活動に対する自己点検及び評価

- ・ 会議の前に送っていただく資料の中の疑問点などに付箋を貼ったり、メモしたりしながら会に臨みました。まだまだ十分ではありませんので、さらに研鑽を積み教育委員の職責を果たしていきたいと思えます。
- ・ 学校支援訪問では、学校の応援団という気持ちで参加させていただきました。学校経営説明や一般・研究授業に参加する中で抱いた私の意見を指導主事の先生方が聞き取って下さいました。これからも事前に郵送していただく学校支援訪問の資料などをしっかり読み込み、目的意識をもって学校訪問に参加しなければならないと痛感しています。また、教育委員同士で学校支援訪問の情報交換をする機会があればと思えます。
- ・ 会議や行事等に参加する中で、教育委員として市民の皆様に広くお会いする機会をいただきました。とてもありがたく思っています。一般には、教育委員とはどのような仕事をしているのかよく知られていないのではないかと思えますので、これからも積極的に機会を見つけ、参加させていただきたいと考えています。
- ・ 学校訪問については、数日前には訪問関係資料を送付くださいますので、前もって目を通し、各学校の教育的課題解決へ向けて質問するなど教育委員として、各訪問小中学校の校長先生はじめ諸先生方の応援に努めています。
また、学校訪問を通して強く感じるのですが、諸先生方が都城市内の子供たちの健やかな成長と学力向上に精一杯ご努力戴いている姿を目の当たりにすることができます。心から感謝申し上げます。
- ・ 週末に行われる行事等へも可能な限り出席するよう心掛け、関係者の方々のご努力に対して感謝の意を表しております。
- ・ 定例教育委員会（臨時教育委員会を含む。）や総合教育会議をはじめ、学校経営に関わる会議や事業においては、レイマンの視点から必要な意見を述べさせて頂いております。また、教育委員会関連事業や行事にも出来得る限り参加させて頂き自己理解や諸課題への意識向上に繋がっていると感じております。本市の教育行政が益々発展するよう今後も精進し任務を遂行して参りたいと思えます。
- ・ 教育委員が参加を要請された会議・行事等には、ほぼ全て参加できました。会議では、市民目線や一般行政的な視点も忘れぬよう心掛けました。
- ・ 教育行政が担う分野は、学校教育以外にも生涯学習や芸術、スポーツ、地域文化

の保存・発展等広範囲にわたります。そこで、視野が広くあるよう、地域との交流や生涯学習の機会等も利用して自己研鑽に努めました。今後も、継続的な自己研鑽が必要と思っております。

2 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

※ 欄中の「目的」及び「計画内容」欄の【事業の概要】、【評価指標】を踏まえた上で、実績、評価及び課題等の整理を行い、その達成度を5段階で評価しています。

- ※ 評価 5 …… 達成度100%
- 4 …… 達成度概ね80%
- 3 …… 達成度概ね60%
- 2 …… 達成度概ね40%
- 1 …… 達成度20%未満

施策の柱 (3.8) 学力・愛郷心の向上と社会を生き抜く力の養成

【施策 3.8.5】生涯学習・社会教育の充実

No.	担当課	事業の名称	目的	計画内容	点検評価	評価
1	教育総務課	都城教育の日推進事業	一人ひとりが学びについて考え、理解と関心を深める原点の日として平成28年に定めた「都城教育の日」(2月18日)の普及啓発、情報提供等を通して、教育に対する市民意識の醸成を図る。	<p>都城教育の日推進事業に要した経費</p> <p>【事業期間】 平成29年度～終期末定</p> <p>【H30予算額】 3,000千円</p> <p>【事業の概要】 「都城教育の日」記念式典・トークイベント・パネルディスカッション ・平成31年2月24日(日)午後1時開会 ・都市市総合文化ホール 大ホール ・講師：西郷 隆文氏、桂 久昭氏、原口 泉氏</p> <p>【評価指標】 「教育の日」の認知度 基準値 H29 7パーセント (市民意識調査) 目標値 R03 50パーセント (市民意識調査)</p>	<p>【H30決算額】 1,617千円</p> <p>【事業の効果】 「都城教育の日」(2月18日)の普及啓発、情報提供等を通して、教育に対する市民意識の醸成を図ることが出来た。</p> <p>【達成状況(評価指標に対する実績)】 平成30年度ふれあいアンケート(都市市市民意識調査)での「都城教育の日」の認知度は、6.1パーセントと、前年度を下回った。</p> <p>【改善点等(評価指標を達成するための方策等)】 「都城教育の日」(2月18日)前後に開催する記念講演会だけを推進事業として位置づけるのではなく、一年間を通して様々な方法により普及啓発に取り組み、教育に対する市民意識の醸成を図る必要がある。</p>	2

【施策 3.8.1】学校教育の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
2	教育総務課	小学校施設整備 単独事業	計画的に学校施設を整 備する。	<p>小学校施設整備単独事業に要した経費</p> <p>【事業期間】 H21年度～終期未定</p> <p>【H30予算額】 52,167千円</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○江平小学校校舎屋根改修工事 ○安久小学校校舎体屋根改修工事 ○山之口小学校屋上防水改修工事 ○小学校少人数教室扇風機取付工事 <p>【評価指標】</p> <p>平成31年2月末までに改修工事を完了 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 52,075千円</p> <p>【事業の効果】 屋根防水機能を回復し、校舎本体の延命が見込め、 改築時期を延伸できるとともに、学校の教材及び学校 備品等の保護と児童・生徒の教育環境の保全になる。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 平成31年2月14日に改修工事を完了し、屋体、校舎の 屋根の防水機能を回復した。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	5
3	教育総務課	祝吉小学校建設 事業	計画的に学校施設を整 備する。	<p>祝吉小学校建設事業に要した経費</p> <p>【事業期間】 H28年度～R1年度</p> <p>【H30予算額（H29通次繰越分）】 569,939千円</p> <p>【事業の概要】</p> <p>校舎新增改築（RC造 2F 3,566㎡） 大規模改築（老朽）（RC造 2F 417㎡） H30事業 新增改築及び大規模改修工事、監理委託</p> <p>【評価指標】</p> <p>校舎新增改築：令和元年9月30日（完成工期） 大規模改築：平成31年3月8日（完成工期） 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 538,760千円</p> <p>【事業の効果】 安全・安心な教育環境の実現を図るとともに、快適 な教育環境を実現するため、校舎新增改築及び大規模 改修工事を実施する。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 大規模改修工事については、工期内に完成し引渡しを 行った。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	5

【施策 3.8.1】学校教育の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
4	教育総務課	五十市小学校建設事業	計画的に学校施設を整備する。	<p>五十市小学校建設事業に要した経費</p> <p>【事業期間】 H29年度～R2年度</p> <p>【H30予算額】 45,149千円</p> <p>【事業の概要】 校舎増改築（RC造 3F 1, 251㎡予定） 大規模改築（老朽）（RC造 2F 994㎡） H30事業 設計、地質調査、非構造部材点検委託</p> <p>【評価指標】 委託工期：平成31年3月8日 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 32,979千円</p> <p>【事業の効果】 安全・安心な教育環境の実現を図るとともに、快適な教育環境を実現するため、校舎増改築及び大規模改築工事の実施設計を行った。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 工期内に実施設計を完了した。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	5
5	教育総務課	乙房小学校建設事業	計画的に学校施設を整備する。	<p>乙房小学校建設事業に要した経費</p> <p>【事業期間】 H30年度～R5年度</p> <p>【H30予算額】 4,916千円</p> <p>【事業の概要】 校舎改築（RC造 2F 1, 895㎡予定） H30事業 耐力度調査委託</p> <p>【評価指標】 委託工期：平成30年10月26日 ***** 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 3,915千円</p> <p>【事業の効果】 安全・安心な教育環境の実現を図るとともに、快適な教育環境を実現するため、耐力度測定を実施した。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 工期内に耐力度測定を完了した。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	5

【施策 3.8.1】学校教育の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
6	教育総務課	中学校運動場改修事業	運動場の表土及び排水能力が悪化しており、体育の授業計画や部活動に大きな影響を及ぼしているため、運動場改修工事を実施し教育環境の改善を図る。	<p>中学校運動場改修事業に要した経費</p> <p>【事業期間】 H30年度～R1年度</p> <p>【H30予算額】 3,000千円（測量設計委託費）</p> <p>【事業の概要】 志和池中学校運動場 測量設計委託</p> <p>【評価指標】 測量設計委託業務完成 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 2,386千円</p> <p>【事業の効果】 改修工事費のコスト削減を図るため、新工法を採用する設計業務を実施することができた。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 H30年度 測量設計業務委託完了。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	5
7	教育総務課	中郷中学校建設事業	計画的に学校施設を整備する。	<p>中郷中学校建設事業に要した経費</p> <p>【事業期間】 H30年度～R1年度</p> <p>【H30予算額】 10,816千円</p> <p>【事業の概要】 大規模改造（RC造 2F 580㎡予定） H30事業 設計等委託</p> <p>【評価指標】 委託工期；平成31年2月1日 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 7,550千円</p> <p>【事業の効果】 安全・安心な教育環境の実現を図るとともに、快適な教育環境を実現するため、大規模改造工事を実施したため、実施設計を行った。安全・安心な教育環境の実現を図るとともに、快適な教育環境を実現する。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 安全・安心な教育環境を整備するため、工期内に実施設計を完了した。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	5

【施策 3.8.1】学校教育の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
8	学校教育課	小学校学力向上 対策事業	児童の学習のつまずきの早期発見・早期対応により、「算数が分かる！」という学びの実感と「算数ができると！」という自己肯定感の感じられる学習の場を提供する。	<p>【事業期間】 平成29年度～終期未定</p> <p>【H30予算額】 42,505千円</p> <p>【事業の概要】 少人数指導非常勤講師を17名程度配置する。 ○対象学年 小学校3、4年生 ○対象校 1学級31名以上の学級のある学校 ○対象教科 算数科</p> <p>【評価指標】 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 37,669千円</p> <p>【事業の効果】 ・配置校におけるみやざき学習状況調査において、県平均正答率以上が平成29年度4年生時に4校であったが、平成30年度5年時では10校になり、平均正答率も着実に高くなってきている。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 ・少人数指導非常勤講師配置校県平均以上100%の目標に対して、71%である。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 ・指導力向上の研修を行う。 ・授業参観をし、指導改善のポイントを積極的に行う。</p>	4
9	学校教育課	小中一貫学力向上 研究指定事業	中学校区内の小・中学校の全教職員が学力の実態を分析し、中学3年時に生徒が巣立つ時の姿を共有した上で、義務教育9年を見通した主体的な授業改善及び学力向上研究を推進する。	<p>【事業期間】 平成24年度～終期未定</p> <p>【H30予算額】 1,688千円</p> <p>【事業の概要】 コアティチャー（学力向上のための核となる教員）を中心に学力向上担当者連携を図り、中学校区内の授業改善及び学力向上研究を推進する。 ○平成30年度は、6中学校区20小中学校を指定 ○研究指定の中学校区にコアティチャーを1名選定 ○コアティチャーを先進地に派遣し、成果を還元 ○指定研究校は、中学校区内で合同授業研究会を実施</p> <p>【評価指標】 各中学校区へのコアティチャー配置の割合 基準値 H28 - 目標値 H31 100%</p>	<p>【H30決算額】 1,632千円</p> <p>【事業の効果】 コアティチャーを核として、小中学校で一貫した研究が推進されている。特に学力については、小中学校合同で結果等の分析を行い、授業改善を目指す取り組みが進んでいる。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 平成30年度の指定研究中学校区（6中学校区）すべてにコアティチャーを配置済。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 令和元年度も計画どおり、コアティチャーの配置を継続する。（5中学校区）</p>	5

【施策 3.8.1】学校教育の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
10	学校教育課	中学校教員業務 支援事業	中学校教員の教材研究の充実や生徒とじっくり向き合う時間を確保し、学力向上や生徒指導の充実を図ることを目的に業務を支援する支援員を配置する。	<p>【事業期間】 平成29年度～終期未定</p> <p>【H30予算額】 1,260千円</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各学年4学級以上で、1校12学級以上ある中学校5校に1名ずつ配置 ○週2回、午前中4時間勤務 ○学年・学級通信や宿題の印刷・仕分け、宿題の丸付け、授業で使用する道具やICT機器類の準備・片付け、作品掲示やとりまとめ、ホームページの更新等を担当 <p>【評価指標】</p> <p>基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 1,014千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>配置校5校中3校において、成績の向上が見られ、徐々に成果が現れ始めてきた。また、全配置校から、授業や生徒に関する職員間の会話や個別指導を行う場面等が増えたなどの感想があった。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】</p> <p>全配置校に南九州大学の人間発達学部の学生を配置することができた。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p> <p>学生であるため、移動手段や教育実習等で勤務ができないなどの不都合が生じている。今後は、学生以外の配置も検討する。</p>	4
11	学校教育課	I C T化推進事業	子どもたちが情報化やグローバル化など、急激な社会的変化の中での未来の創り手となるため、I C T機器を活用した主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）の視点からの授業改善を実践する。	<p>【事業期間】 平成30年度～令和2年度</p> <p>【H30予算額】 47,115千円</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全小中学校に校内LANを整備 ○学習用タブレットを小学校4年生から6年生、中学校1年生から3年生の4人に1台の割合で整備 ○普通教室、特別支援教室及び理科室に大型テレビと書画カメラを整備 <p>【評価指標】</p> <p>基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 37,787千円</p> <p>【事業の効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○タブレットP Cを導入したモデル校8校に導入し、各校で実証的な研究を行った。 ○モデル校の情報教育担当者を中心にI C T活用推進委員会を組織し、I C T機器の効果的な活用の在り方について研究を行った。 ○その結果、児童生徒の学習意欲の向上や機器を活用した意見の共有により、考えを深めることができた。 <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○モデル校8校に校内LANを整備 ○普通教室、理科室に大型テレビと書画カメラを整備 <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○効果的なI C T機器の活用の在り方について研究を進めるとともに、今後必要な機器の整備について精査する必要がある。 	4

【施策 3.8.1】学校教育の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
12	学校教育課	小学校図書サポーター配置事業	<p>学校図書館の支援体制を充実すること、児童ひとり一人に本に親しむ読書習慣を身に付けさせ、積極的に学校図書館を活用しながら学習していく態度を育成する。</p>	<p>【事業期間】 H 年度 ～ H 年度 【H30予算額】 17,556千円</p> <p>【事業の概要】 ○小学校図書館サポーターは、学校図書館においてお薦めの本を紹介するコーナーの設置、季節に応じた掲示物の作成等、児童の本に対する興味・関心が高まる環境づくりを行う。 ○児童と触れ合う活動としてブックトーク等にも取り組む。 ○図書館サポーターの配置数 H24 (10名) →H30 (24名)</p> <p>【評価指標】 一人当たりの年間図書貸出冊数 (小・中学校) 基準値 H28 75冊・10.6冊 目標値 R03 78冊・15冊</p>	<p>【H30決算額】 16,927千円 【事業の効果】 ○子ども達が本に親しめる環境の整備や授業サポートを行った。 ○昼休みや給食時間における本の読み聞かせを行った。 ○サポーターの資質向上のため、14回の研修を実施した。 ○図書館サポーターの配置数H30 (24名) 【達成状況 (評価指標に対する実績)】 ○一人当たりの年間図書貸出冊数 (小・中学校) H30 76冊・16冊 【改善点等 (評価指標を達成するための方策等)】 ○サポーターの研修を充実させ、読書に親しませる環境づくり等について、研修する。 ○小学校から中学校に進学すると不読率が高くなる傾向がある。中学校への図書館サポーターの配置についても検討する。</p>	4

【施策 3.9.1】グローバル化への対応と国際交流の推進

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
13	学校教育課	ALTによる語学指導事業	ALT（外国語指導助手）の語学指導を通じ、語学力向上並びに豊かな国際感覚を身に付ける機会を提供する。	<p>【事業期間】 平成24年度～終期未定</p> <p>【H30予算額】 52,238千円</p> <p>【事業の概要】 平成24年度から地域在住外国人をALT（外国語指導助手）として雇用し、計画的にALTを増員。平成30年度からこれまでの小学校5、6年生に加え、小学校3、4年生にも外国語活動が実施されるので、小学校へのALTの派遣回数を増やす。全中学校全学年の英語科の授業等にALTを派遣し、児童生徒の語学力向上や豊かな国際感覚の育成の機会を一層充実させていく。</p> <p>【評価指標】 外国語指導助手（ALT）配置人員数 基準値 H28 14人 目標値 R03 18人</p>	<p>【H30決算額】 49,424千円</p> <p>【事業の効果】 計画的にALTを増員し、子どもたちが本物の英語に触れる機会を増やしてきた。中学1年の県英語一斉テストの平均点が県平均に迫るなどの結果が出てきた。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 実績値 H30 17人 目標値 R03 18人</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 ALTが不足することがないよう、問合せへの対応や広報を大切にしながら、すでに採用しているALTが充実した業務を行うことができるような環境整備も行う。</p>	3
14	学校教育課	中学生海外交流事業	英語圏の国の中学生との相互交流の機会を提供することにより、語学力の向上と真に国際性豊かな生徒の育成につなげる。	<p>【事業期間】 平成30年度～終期未定</p> <p>【H30予算額】 8,614千円</p> <p>【事業の概要】 オーストラリアの州立学校の中学生との相互交流を行う。平成30年度は、8月に都城市から中学生を派遣し、9月にオーストラリアから受け入れる。異文化体験により国際感覚を醸成したり、日本の良さを再認識したりする。</p> <p>【評価指標】 基準値 — 目標値 —</p>	<p>【H30決算額】 7,941千円</p> <p>【事業の効果】 都城市在住の中学生をオーストラリアへ派遣（8/2～8/8）したことにより、国際感覚が身に付き、その後の英語学習意欲の向上につながった。また、オーストラリアの中学生を受け入れた（9/25～9/28）ことにより、ホームステイ受入生徒や訪問受入中学校の生徒の国際感覚が養われた。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 派遣・受入ともにこれまでの反省等を生かしながら問題なく事業を終えることができた。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 次年度以降の更なる改善に向けて計画を行う。</p>	4

【施策 3.10.1】スポーツの振興

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
15	スポーツ振興課	体育施設整備事業	スポーツ環境の整備	<p>【事業期間】 平成 年度～平成 年度 年度</p> <p>【H30予算額】 141,141千円</p> <p>【事業の概要】 競技種目ごとの特性を生かした拠点体育施設の整備を計画的に進める。 ○山田運動公園野球場のバックスクリーン設計委託及び設置工事 ○高城運動公園野球場の防球フェンス設置工事</p> <p>【評価指標】 拠点体育施設の利用者数 基準値 H28 526,467人/年 目標値 R03 532,000人/年</p>	<p>【H30決算額】 135,967,680円 (主に高城運動公園野球場及び屋内競技場、山田運動公園野球場に要した経費)</p> <p>【事業の効果】 ・高城運動公園野球場は、硬式野球実施による近隣住宅等の安全面を考慮し、防球フェンスを設置。都城運動公園野球場の補完球場とし、屋内競技場は視認性を図り、キヤンブ・合宿等を誘致する。 ・山田運動公園野球場は、雨天時のボラ土流出によるグラウンド不良を改修し、競技環境を向上させた。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 ・H30高城運動公園野球場利用者数：7,502人 ・H30屋内競技場利用者数：31,057人 ・H30山田運動公園野球場利用者数：4,746人 【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	4
16	スポーツ振興課	都城運動公園整備事業	スポーツ環境の整備	<p>【事業期間】 平成 年度～平成 年度 年度</p> <p>【H30予算額】 186,023千円</p> <p>【事業の概要】 都城運動公園野球場は昭和37年に設置され、老朽化が進んでいることから大規模な改修工事を実施する。 ○防球フェンス設置、内外野ラバーフェンス全面改修、ダグアウト全面改修等</p> <p>【評価指標】 拠点体育施設の利用者数 基準値 H28 526,467人/年 目標値 R03 532,000人/年</p>	<p>【H30決算額】 145,831,151円 (野球場整備に要した経費)</p> <p>【事業の効果】 都城運動公園野球場は、対象施設の中で唯一、公式規格を満たしており、プロ野球オープン戦等に利用できるとともに、地元チームや市民との交流の拠点となる。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 H30利用者数 15,177人 【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	3

【施策 3.10.1】スポーツの振興

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
17	スポーツ振興課	地区体育施設耐震改修整備事業	スポーツ環境の整備	<p>【事業期間】 平成 年度～平成 年度</p> <p>【H30予算額】 5,415千円</p> <p>【事業の概要】 老朽化する地区体育施設の耐震化及び改修を年次に進め、維持と活用を図る。 ○勤労青少年体育センターの再設計委託 ○上長飯一万城地区体育館の耐震診断設計委託</p> <p>【評価指標】 拠点体育施設の利用者数 基準値 H28 526,467人/年 目標値 R03 532,000人/年</p>	<p>【H30決算額】 4,932,360円</p> <p>【事業の効果】 現在26か所の地区体育館の耐震改修等は、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」において、耐震診断の義務化対象施設は、勤労青少年体育センター及び五十市地区体育館の2か所である。このうち、勤労青少年体育センターについては、平成26年度に実施した耐震診断の結果により、耐震補強及び大規模改修事業を実施する予定となっている。義務化対象外の施設については、耐震診断の実施について検討し、その結果を踏まえて、大規模改修等により地区体育館の延命化につなげていく。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 ・H30勤労青少年体育センター利用者数：35,938人 ・H30上長飯一万城地区体育館利用者数：32,407人</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	3
18	スポーツ振興課	みやこんじょジュニアトップアスリート事業	平成29年5月に包括連携協定を締結した日本体育大学と連携し、令和8年に開催される2巡目国民体育大会に向けて国民体育大会に向けた競技力の向上に取り組む。	<p>【事業期間】 平成 年度～終期未定</p> <p>【H30予算額】 4,250千円</p> <p>【事業の概要】 ○みやこんじょジュニアトップアスリート事業 日本体育大学講師による小・中・高生競技者を対象とした講習会を実施する（3競技・年1回）。代表選手選考に向けた競技別合同練習会や保護者を対象とした栄養学等指導講習会を実施 ○ぼんちスポーツ指導者スキルアップ事業 日本体育大学講師による競技別指導者を対象とした講習会を実施する（2競技・年2回）。指導者団体との連携や競技役員等養成研修会を実施する。</p> <p>【評価指標】 都城市からの国民体育大会出場者数（選手・監督・コーチ） 基準値 H28 26人 目標値 R03 50人</p>	<p>【H30決算額】 3,726,263円</p> <p>【事業の効果】 2026年宮崎国体に向け、本市での国体開催希望競技を重点的に対象とし、強力で支援することで、指導者及び選手のスキルアップを図る。最先端のスポーツ指導や研修の機会の創出により、小・中学生の競技力向上を実現する。 ◇各カテゴリー（小・中・高校）の指導者のスキルアップ。 ◇幼少期からの一貫した指導者の育成体制の確立。 ◇各学校の部活動における指導体制の確保。 ◇競技力向上に向けた環境の整備。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 都城市からの国民体育大会出場者数（選手・監督・コーチ） H30実績 36人</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p>	3

【施策 3.8.5】生涯学習・社会教育の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
19	生涯学習課	祝吉地区公民館建設事業	公立公民館の施設保守及び整備を継続して実施し、地域交流拠点としての機能の充実に努める。	<p>【事業期間】 平成28年度～平成30年度</p> <p>【H30予算額】 305,175千円</p> <p>【事業の概要】 ○祝吉地区公民館建設事業に要する経費（継続費） 本体工事、工事監理委託、解体工事、造成工事</p> <p>【評価指標】 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 250,182千円（現年度） 106,097千円（運次）</p> <p>【事業の効果】 駐車場不足も改善され、祝吉地域の社会教育や生涯学習の拠点として、利用者も増えることが期待される。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 10月に供用を開始し、3月末には、駐車場整備等、全ての事業が完了した。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 老若男女が申請なしで利用できるようなフリースペース“たまり場エリア”を広く確保し、利用者の向上を図った。</p>	5
20	生涯学習課	沖水地区公民館建設事業	公立公民館の施設保守及び整備を継続して実施し、地域交流拠点としての機能の充実に努める。	<p>【事業期間】 平成29年度～平成31年度</p> <p>【H30予算額】 273,015千円</p> <p>【事業の概要】 ○沖水地区公民館建設事業に要する経費（継続費） 本体工事、工事監理委託</p> <p>【評価指標】 ***** 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 141,430千円</p> <p>【事業の効果】 地区市民センターと一体となった施設を整備することで、利用者の利便性が向上する。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 9月に本体工事に着手し、順調に進捗している。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 古い順番では祝吉地区よりも古かったが、隣接していた北消防署の移転を待って整備したため、その跡地を活用できた。</p>	5

【施策 3.8.5】生涯学習・社会教育の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
21	生涯学習課	志和池地区公民館建設事業	公立公民館の施設保守及び整備を継続して実施し、地域交流拠点としての機能の充実に努める。	<p>【事業期間】 平成29年度～平成31年度</p> <p>【H30予算額】 103,260千円</p> <p>【事業の概要】 ○志和池地区公民館建設事業に要する経費（継続費） 本体工事、工事監理委託、解体工事、仮設リース料</p> <p>【評価指標】 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 66,460千円（現年度） 19,916千円（明許）</p> <p>【事業の効果】 沖水地区と同様、地区市民センター併設で利便性が向上する。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 1～2月に本体工事に着手し、順調に進捗している。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 建物の形状を東西に長い長方形にすることで日当りを確保した。</p>	5
22	生涯学習課	庄内地区公民館建設事業	公立公民館の施設保守及び整備を継続して実施し、地域交流拠点としての機能の充実に努める。	<p>【事業期間】 平成30年度～平成32年度</p> <p>【H30予算額】 49,890千円</p> <p>【事業の概要】 ○庄内地区公民館建設事業に要する経費 実施設計、地質調査</p> <p>【評価指標】 基準値 - 目標値 -</p>	<p>【H30決算額】 27,236千円</p> <p>【事業の効果】 沖水や志和池地区と同様、地区市民センターを併設することで利便性が向上する。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】 設計が終了し、次年度には本体工事に着手する。</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 隣接するJAと協定を結ぶことで駐車場を確保した。</p>	5

【施策 3.8.4】図書に親しむ環境の充実

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
23	生涯学習課	図書館管理運営費(移動図書館「くれよん号」更新事業)	<p>新図書館に相応しい機能や環境を整えるため、老朽化している移動図書館の更新を行い、図書館利用者の興味・関心を高め、市民の文化の向上を図る。</p>	<p>【事業期間】 平成30年度～平成31年度</p> <p>【H30予算額】 22,440千円</p> <p>【事業の概要】 移動図書館は、市内25か所を毎月1回運行し、図書館から離れた地域に住んでいて、特に車などの移動手段を持たない子どもや高齢者に対して図書に親しむ機会を増やすためのサービスを展開している。巡回先の利用者がリクエスとした図書は次の巡回日に積載し、きめの細かいサービスを行っているが、新しい図書館の蔵書やサービス内容についても積極的に周知し、より多くの図書に触れることができるようサービスを拡充する。</p> <p>【評価指標】 移動図書館車・ひばり文庫の個人貸出数 基準値 H28 75,831冊/年 目標値 R03 78,105冊/年</p>	<p>【H30決算額】 162千円(現年度) 20,292千円(翌年度に繰越)</p> <p>【事業の効果】 くれよん号については、平成31年2月に車両の引渡され、運行開始予定であったが、納入された車両が要求していた仕様と大きく違っていたため、再製造を行うことになった。移動図書館車による巡回は、仕様が異なる車両を代車として行った。正式な仕様のくれよん号は、令和元年8月に納車の見込み。</p> <p>【達成状況(評価指標に対する実績)】 移動図書館車・ひばり文庫の個人貸出数 H30 46,894冊/年 ※H30は10月から1月まで運行を休止。</p> <p>【改善点等(評価指標を達成するための方策等)】</p>	4
24	生涯学習課	図書充実費	<p>図書館本館が中心市街地に移転し、面積を拡大させることで、豊富な蔵書の提供とゆとりと滞在できる空間の提供を実現する。</p>	<p>【事業期間】 始期未定～終期未定</p> <p>【H30予算額】 29,303千円</p> <p>【事業の概要】 市民や団体等の自己学習をはじめ、生涯学習・社会教育に対するニーズに応えるため、多様で豊富な図書資料の充実に努める。</p> <p>【評価指標】 図書館(本館+高城分館)蔵書数 基準値 H28 524,775冊 目標値 R03 579,372冊</p>	<p>【H30決算額】 29,835千円</p> <p>【事業の効果】 平成30年4月に都城市中町に移転オープンした市立図書館は、館内の空間デザインや新しいサービスが高評価を受け、来館者数が100万人を超えるなど、想定を大幅に上回る来館者数となっている。利用者層が大幅に変わっており、利用者ニーズも多様化しているため、ニーズを充足することができていることを確保することが必要である。</p> <p>【達成状況(評価指標に対する実績)】 図書館(本館+高城分館)蔵書数 557,566冊</p> <p>【改善点等(評価指標を達成するための方策等)】</p>	4

【施策 3.10.2】芸術文化の振興

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
25	美術館	特別展・企画展 事業	国内外で広く知られている日本画家の大作や国内有数の文化財コレクションを南九州で初めて展示する。地方では見られる機会が少ない貴重な芸術作品等に接する機会を設けるとともに、海外の文化や保護活動の紹介を通じて、国際理解を深める。	<p>【事業期間】 平成30年度～平成30年度</p> <p>【H30予算額】 15,000千円</p> <p>【事業の概要】 ○特別展「平山郁夫展」 シルクロードを描き続けた日本画家、平山郁夫氏の作品と同氏が尽力した中国や中央アジアの文化遺産の保護活動、文化財コレクションの紹介を通して、日本文化のルーツを辿るとともに、文化芸術による国際理解を深める。</p> <p>【評価指標】 美術館独自・共同企画の充実（総入館者数） 基準値 H28 30,536人/年 目標値 R03 32,000人/年</p>	<p>【H30決算額】 15,000千円</p> <p>【事業の効果】 戦後を代表する日本画家・平山郁夫の生涯を、シルクロードを旅して描いた絵画作品と平山氏が収集した古代の仏像や資料等を併せた約100点を通して紹介した。郷土の文化財を組合わせた展示内容の工夫や、文化財保護に関連したイベントによって、平山氏の幅広い活動を支える平和への理念を強く訴えることができ、作家の知名度はもとより、効果的な広告・広報を行ったことも、来場者を大きく伸ばすことにつながった。</p> <p>【達成状況（評価指標に対する実績）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展「平山郁夫展」の入館者数 10,174人 ・常設展の入館者数 7,730人 ・市美展の入館者数 1,521人 ・市民ギャラリー 総入館者数 31,753人 <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展や常設展においてテレビCMなど効果的な広告・広報を行う。 	4

【施策 3.8.3】歴史と地域文化資源の継承

No.	担当課	事業名	目的	計画内容	点検評価	評価
27	都城島津邸	明治維新150年記念事業	明治維新150年を迎えるにあたり、都城地域に関わる幕末から明治維新に関する講座を開催する。	<p>【事業期間】 平成30年度～平成31年度 【H30予算】 6,323千円 【事業の概要】 ○幕末から明治維新期の薩摩藩と都城に関する「人」をテーマにした講座を開催する。 第1回 西郷隆夫氏（西郷隆盛曾孫）「西郷隆盛について」 第2回 小平田史穂氏（尚古集成館学芸員）「女性の目線でみた明治維新」 第3回 原口泉氏（志学館大学教授）「西郷の盟友・桂久武」 ○明治維新150年にあたり、薩摩藩の歴史と西郷隆盛とのかかわりを伝え、永く保存していくため、柳田喜美子氏から寄贈された「西郷隆盛の書」を修復展示する。</p> <p>【評価指標】 都城島津伝承館、歴史資料館等の入館者数（累計） 基準値 H28 22,016人/年 目標値 R03 89,600人</p>	<p>【H30決算額】 6,276,444円 【事業の効果】 ○3会場で実施した講演会には延べ622名の方々に参加いただき盛況であった。 ○都城県の歴史や都城教育の日をPRする目的で、大河ドラマ「西郷どん」桂久武役の井戸田潤氏の招聘費用として4,800千円の9月補正を要求し、島津発祥まつりパレードに参加いただいた。当イベントも大変盛況のうちに終えることができた。 ○柳田喜美子氏から御寄贈いただいた西郷隆盛書の修復も無事完了し、特別展にて公開することができた。 【達成状況（評価指標に対する実績）】 目標達成 都城島津伝承館、歴史資料館等の入館者数（累計） H30入館者数 都城島津伝承20,044人 都城歴史資料館 8,824人 合計 28,868人 （基準値 H28 22,016人/年）</p> <p>【改善点等（評価指標を達成するための方策等）】 ○今後も都城の歴史を発信する機会を、時節やニーズを読み積極的に設ける。</p>	5

3 平成 30 年度都城市教育委員会の自己点検・評価のまとめと外部評価委員の意見・提言

(1) 自己点検・評価のまとめ

教育委員会の会議における審議内容及び教育委員の活動実績に対する全体的な点検・評価を行いました。

各教育委員は、積極的な学校訪問等により学校の現状を把握するとともに、各種の研修や教育委員会が主催する行事にも参加しました。

教育委員会の会議録は、市ホームページで公表しております。

また、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、第二次都城市総合計画の総合戦略計画期間(平成 30 年度から令和 3 年度まで)の主要事業計画において採択され、かつ、平成 30 年度当初予算に計上された事務事業及び平成 29 年度予算で平成 30 年度に繰越された事務事業の実績に対する評価及び課題等の整理を行い、その達成度を総合的に 5 段階で評価しました。

(2) 外部評価委員の意見・提言

項目名	意見・提言
1 教育委員会の活動状況(全体)	<p>【宮内委員】</p> <p>都城市の教育的課題を的確に捉え、意図的・計画的に課題解決に取り組まれています。</p> <p>感謝申し上げます。ご苦勞をお察しします。</p> <p>教育的ニーズは、近年極めて多様化しています。各教科の指導の充実はもちろん、プログラミング教育のような「〇〇教育」が新たに求められています。また、キャリア教育のように今まで指導してきた「〇〇教育」の発展・充実も求められています。さらには、教員の大量採用にともなって、教師教育も大きな課題となっています。残念ながら、学校と保護者との信頼関係の構築が難しい事案も多く発生しています。</p> <p>このような状況の中で、教育委員と教育委員会事務局の皆様のご苦勞は、さらに大きくなることでしょうか。マンパワーを増やすのはさることながら、学校現場における諸課題対応のための先生方のサポートとして弁護士等専門家の活用や各種計画の調査作成業務等を外部委託するなどして、教員や事務局職員が多様な課題に取り組める体制づくりが構築されるよう願っています。</p> <p>【久保田委員】</p> <p>教育委員会の活動状況については、今回の報告書等を通して都城市の教育発展のために教育委員や教育委員会事務局が一体となっ</p>

	<p>て様々な事業に取り組み、着実にその成果が伺えます。今後も市民に信頼される教育の実現に向けた取組を期待したいと思います。</p> <p>さらに、教育委員会の活動が市民に見えるように、積極的な情報発信や分かりやすい説明・公表等に努めていただくと充実していくものと思います。ひとつの提案として、ホームページやSNS等デジタル的な情報発信とあわせて、アナログではありますが、教育委員会広報紙の定期発行等紙媒体を活用することも教育委員会の活動を広く知ってもらうために有効ではないかと考えます。</p>
(1) 教育委員会の会議における審議内容	<p>【宮内委員】</p> <p>審議される事項の多さに驚いています。それでも、事前の準備、審議の進行・提案の仕方が適切であり、それにより効率的で的確な審議となっている様子うかがえました。</p> <p>審議事項について、他市の例等も参考にされ、定例・異例等を精査し、真に必要なもののみとし、慎重審議を要するものを集中的に審議されるような取組についても検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>【久保田委員】</p> <p>教育委員会定例会等の審議内容について、ホームページに掲載されている会議録や教育委員の自己点検・評価から、報告や議案について適正に審議されているものと判断します。引き続き、本市の教育的課題解決のために充実した審議及び効率的な会の運営等を期待します。</p>
(2) 教育委員の活動実績	<p>【宮内委員】</p> <p>教育委員の活動の多さに驚いています。特に、教員長の激務がうかがえます。各課それぞれが、教育委員への出席を求めているのでしょうか。あるいは、例えば教育総務課が、当該事業の内容を確認して、教育委員への出席の可否を判断しているのでしょうか。</p> <p>どこかの担当が教育委員の出席をコーディネートして、代理出席も含めて教育委員の負担軽減を図ることも必要ではないでしょうか。</p> <p>そのことにより、今後、第一線で働きながらも教育委員として活躍できるような体制が進めば、教育委員候補者がさらに広がるのではないかと考えます。</p> <p>【久保田委員】</p> <p>教育長をはじめ教育委員の皆様が、年間を通して各課等の行事へ積極的に参加され、地域との交流や学校の教職員とのコミュニケー</p>

	<p>ションが深まり、教育的視点に立った状況把握をされている様子が伺えます。</p> <p>今後も教育委員会事務局や学校、教育関係諸団体等との情報の共有、密な連携をお願いいたします。</p>
<p>2 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務</p>	<p>【宮内委員】</p> <p>「図書充実費」については、図書館の中心市街地への移転により利用者が月平均約9万人と大幅に増えており、大変喜ばしいことです。ファミリー層の利用が増えているということで、利用者カードの情報を駆使する等本に親しむ機会の創出に向け、ニーズに応じた図書購入や蔵書の入れ替えを進めていただき、さらなる利用者増を期待したいです。</p> <p>「都城島津伝承館特別展開催事業」については、入館者数の年度目標は達成されておられますが、さらなる入館者増に向け、山之口の人形浄瑠璃の館など他の文化施設と連携して、貴重な文化遺産を周遊できるような仕組みづくりをお願いします。</p> <p>「都城教育の日推進事業」については、教育委員会主催にこだわらず、NPO法人等外部の団体とも連携して、他の様々なイベントにおいても子どもや保護者に浸透させていくような試みを行っていけば、認知度もあがってくるのではないのでしょうか。</p> <p>【久保田委員】</p> <p>今回評価対象となった事業において、学校や公民館、体育施設等の改修・建設・整備等については、概ね80%以上の達成度であり、児童生徒や市民、施設利用者の安全・安心の視点から大いに評価できます。</p> <p>「都城教育の日推進事業」については、評価が低かったので市民の意識向上に向けた取組を地道に継続してほしいと思います。</p> <p>次年度以降の要望として、事業期間が終期末定の事業の中から、点検・評価が経年比較できるように、いくつかは同一事業を対象として毎年報告していただけるとありがたいです。</p>

○都城市教育委員会外部評価委員設置規程

平成25年7月18日

都教委訓令第3号

(設置)

第1条 都城市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について、点検及び評価を行うに当たり、その結果について学識経験者の意見を広く反映させるため、都城市教育委員会外部評価委員（以下「委員」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 委員の行う事務は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 教育委員会の権限に属する事務の点検結果について意見を述べること。
- (2) 教育委員会の権限に属する事務の評価結果について意見を述べること。

(組織)

第3条 委員は、2人以内とし、教育行政に関し学識経験を有する者のうちから、教育委員会が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、年度の途中で委嘱された委員の任期は、当該委嘱された年度の末日までとする。

2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(庶務)

第5条 委員の庶務は、教育委員会事務局教育総務課において所掌する。

附 則

この訓令は、公表の日から施行する。

都城市教育委員会事務局

教育総務課

都城市姫城町6街区21号

(0986) 23-9543